

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月6日

上場会社名 株式会社タカミヤ 上場取引所 東
 コード番号 2445 URL <https://www.takamiya.co/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 高宮 一雅
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部経理部長 (氏名) 辰見 知哉 TEL 06-6375-3918
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,660	△4.9	475	△13.5	380	△16.4	237	△34.3
2020年3月期第1四半期	10,161	4.5	549	115.2	454	43.5	362	96.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 259百万円 (△32.6%) 2020年3月期第1四半期 385百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	5.11	4.97
2020年3月期第1四半期	8.45	8.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	61,393	18,384	29.2	385.09
2020年3月期	59,282	18,497	30.5	387.68

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 17,933百万円 2020年3月期 18,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	6.00	ー	8.00	14.00
2021年3月期	ー	6.00	ー	8.00	14.00
2021年3月期 (予想)	ー	6.00	ー	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期第2四半期末の中間配当金の内訳は、普通配当4円、設立50周年記念配当2円であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が経営成績に与える影響を現段階で適正かつ合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後、連結業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	46,577,000株	2020年3月期	46,577,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	7,020株	2020年3月期	7,020株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	46,569,980株	2020年3月期1Q	42,873,801株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトにて速やかに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、経済活動の停滞により、景気は急速に悪化し、厳しい状況となりました。

当社グループにおける、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は、国内、海外ともに、比較的大きなものではありませんでした。しかしながら、今後の先行きについては、海外では、販売子会社が所在するフィリピン共和国の都市封鎖の継続、さらに国内でも、第二波の発生が懸念されている等、国内外ともに、予断を許さない状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループは、2021年3月期を最終年度とする3か年の中期経営計画において、「トランスフォームにより新たな価値を創造し、業界の質的発展を牽引する企業グループを目指す」という経営ビジョンを掲げ、経営基盤の強化、収益基盤の革新、海外展開の加速、新たな成長事業の創出、この4施策に取り組んでおります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高9,660,729千円(前年同期比4.9%減)、営業利益475,401千円(前年同期比13.5%減)、経常利益380,334千円(前年同期比16.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益237,862千円(前年同期比34.3%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①販売事業

次世代足場に対する関心は、依然として高く、新規及び継続案件ともに、引合いは堅調に推移いたしました。しかしながら、先行き不透明な情勢の中で、顧客が購入の最終決定を保留するという動きがみられました。

これらの結果、売上高2,701,853千円(前年同期比13.9%減)、営業利益287,228千円(前年同期比7.3%減)となりました。

②レンタル事業

懸念しておりました工事の休止や延期も、長期化せず、稼働の出荷は堅調に推移いたしました。収益面では、大型現場終了に伴う仮設機材の返却による機材整備費の増加、センター移転に伴う仮設機材の移動運搬費の増加などにより、セグメント利益率が低下いたしました。

これらの結果、売上高6,112,756千円(前年同期比1.3%増)、営業利益530,698千円(前年同期比17.6%減)となりました。

③海外事業

販売子会社であるDIMENSION-ALL INC. (フィリピン)におきましては、当第1四半期連結累計期間の後半に発令された、ロックダウン(都市封鎖)により事業活動が制限され、減収となりました。製造子会社である、ホリーコリア(韓国)及びホリーベトナム(ベトナム)においては、原材料・部品の調達に大きな影響はなく、日本向けの仮設機材の製造及び販売は、順調に推移いたしました。

これらの結果、売上高1,376,461千円(前年同期比11.8%減)、営業利益18,918千円(前年同期比63.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、61,393,153千円となり、前連結会計年度末と比べ2,110,615千円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金の増加3,103,930千円、受取手形及び売掛金の減少1,199,391千円等によるものであります。

負債合計は、43,008,168千円となり、前連結会計年度末と比べ2,223,436千円増加いたしました。この主な要因は、短期借入金の増加2,171,120千円等によるものであります。

純資産合計は、18,384,984千円となり、前連結会計年度末と比べ112,820千円減少いたしました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益237,862千円及び剰余金の配当372,559千円による利益剰余金の減少134,697千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が経営成績に与える影響を現段階で適正かつ合理的に算定することが困難なことから、引き続き未定としております。当社グループが関連する建設業界においては、建設現場の一時休止や工期延期などの様々な影響を受けるものと予想されます。これらの影響の算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,242,638	10,346,569
受取手形及び売掛金	14,101,176	12,901,785
商品及び製品	2,933,259	3,122,090
仕掛品	781,907	764,564
原材料及び貯蔵品	1,002,598	993,850
その他	695,502	983,511
貸倒引当金	△348,400	△346,963
流動資産合計	26,408,683	28,765,409
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
減価償却累計額	△24,579,285	△25,014,423
貸貸資産(純額)	14,907,443	14,473,013
建物及び構築物		
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,438,205	△3,498,212
建物及び構築物(純額)	3,798,521	3,757,363
機械装置及び運搬具		
減価償却累計額	△1,320,016	△1,380,415
機械装置及び運搬具(純額)	1,259,918	1,304,142
土地	7,839,049	7,840,575
リース資産		
減価償却累計額	△512,240	△553,775
リース資産(純額)	551,038	523,126
建設仮勘定	132,830	139,272
その他	1,133,860	1,189,186
減価償却累計額	△823,339	△853,191
その他(純額)	310,521	335,994
有形固定資産合計	28,799,323	28,373,488
無形固定資産		
借地権	327,821	327,821
のれん	159,124	145,720
その他	452,911	566,458
無形固定資産合計	939,858	1,040,000
投資その他の資産		
投資有価証券	444,763	459,297
差入保証金	691,564	716,473
退職給付に係る資産	42,700	41,317
繰延税金資産	799,903	824,808
その他	1,189,853	1,206,473
貸倒引当金	△34,112	△34,113
投資その他の資産合計	3,134,672	3,214,255
固定資産合計	32,873,854	32,627,744
資産合計	59,282,537	61,393,153

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,427,178	5,830,674
短期借入金	5,400,480	7,571,600
1年内償還予定の社債	421,000	421,000
1年内返済予定の長期借入金	5,810,651	5,758,888
リース債務	359,292	357,467
未払法人税等	766,520	253,957
賞与引当金	292,189	102,914
役員賞与引当金	8,630	—
設備関係支払手形	136,537	111,125
その他	2,107,963	2,942,998
流動負債合計	21,730,443	23,350,626
固定負債		
社債	3,599,000	3,599,000
長期借入金	11,823,485	12,482,282
リース債務	1,377,246	1,322,903
退職給付に係る負債	945,664	963,725
資産除去債務	12,800	12,878
その他	1,296,091	1,276,753
固定負債合計	19,054,288	19,657,542
負債合計	40,784,731	43,008,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,050,114	1,050,114
資本剰余金	1,908,539	1,908,539
利益剰余金	15,186,825	15,052,128
自己株式	△3,331	△3,331
株主資本合計	18,142,147	18,007,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,282	25,592
繰延ヘッジ損益	△15,334	△13,273
為替換算調整勘定	△23,183	△22,432
退職給付に係る調整累計額	△65,508	△63,915
その他の包括利益累計額合計	△87,743	△74,029
新株予約権	306,115	306,115
非支配株主持分	137,286	145,448
純資産合計	18,497,805	18,384,984
負債純資産合計	59,282,537	61,393,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	10,161,523	9,660,729
売上原価	7,166,078	6,854,709
売上総利益	2,995,445	2,806,020
販売費及び一般管理費	2,445,609	2,330,618
営業利益	549,836	475,401
営業外収益		
受取利息	2,872	2,357
受取配当金	4,232	3,829
受取賃貸料	18,622	16,286
賃貸資産受入益	—	8,131
スクラップ売却収入	18,312	13,965
貸倒引当金戻入額	6,057	934
その他	18,449	25,853
営業外収益合計	68,547	71,356
営業外費用		
支払利息	68,966	64,942
支払手数料	15,548	16,033
為替差損	64,484	67,763
その他	14,543	17,684
営業外費用合計	163,542	166,424
経常利益	454,841	380,334
特別利益		
固定資産売却益	125,404	—
特別利益合計	125,404	—
特別損失		
固定資産除却損	1,286	5,805
特別損失合計	1,286	5,805
税金等調整前四半期純利益	578,959	374,529
法人税、住民税及び事業税	211,902	159,427
法人税等調整額	△2,497	△30,917
法人税等合計	209,404	128,509
四半期純利益	369,555	246,019
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,385	8,156
親会社株主に帰属する四半期純利益	362,170	237,862

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	369,555	246,019
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,013	9,314
繰延ヘッジ損益	1,062	2,060
為替換算調整勘定	25,644	751
退職給付に係る調整額	211	1,592
その他の包括利益合計	15,905	13,719
四半期包括利益	385,460	259,738
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	378,097	251,576
非支配株主に係る四半期包括利益	7,362	8,162

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	販売事業	レンタル事業	海外事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	3,117,345	6,021,970	1,022,207	10,161,523	—	10,161,523
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,496	12,644	538,711	570,852	△570,852	—
計	3,136,841	6,034,615	1,560,918	10,732,376	△570,852	10,161,523
セグメント利益	309,889	643,710	11,595	965,196	△415,359	549,836

(注) 1. セグメント利益の調整額△415,359千円には、セグメント間取引消去81,514千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△496,874千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	販売事業	レンタル事業	海外事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	2,662,948	6,102,994	894,787	9,660,729	—	9,660,729
セグメント間の内部 売上高又は振替高	38,905	9,762	481,674	530,342	△530,342	—
計	2,701,853	6,112,756	1,376,461	10,191,071	△530,342	9,660,729
セグメント利益	287,228	530,698	18,918	836,846	△361,444	475,401

(注) 1. セグメント利益の調整額△361,444千円には、セグメント間取引消去82,228千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△443,673千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。